



光市民憲章

- 1 ふるさとの自然を愛し 花と緑の豊かな まちをつくりましょう
 - 1 ところとからだをきたえ 文化のかおる まちをつくりましょう
 - 1 あたたく互いに助け合い 笑顔のあふれる まちをつくりましょう
 - 1 たのしく働き ものを大切にし 活力のある まちをつくりましょう
 - 1 きまりを守り 人をとうとび しあわせな まちをつくりましょう
- 平成17年10月2日制定

光市の教育

「幸せ」や「満足」を心から実感できる
「ゆたかな社会」の実現を目指して

令和元年度 光市教育の重点施策

- 一 安全・安心かつ学習に集中できる質の高い教育環境の整備・充実
- 二 連携と協働で育む学校教育の推進
- 三 教育開発研究所における調査研究の充実・深化
- 四 人権尊重の意識を高める人権教育の積極的な推進
- 五 学校・家庭・地域の連携を軸とした社会教育の推進
- 六 芸術・文化活動の振興と文化財や歴史的資源の保存・活用・継承
- 七 市民の身近にある学びと憩いの拠点を目指した図書館機能の充実
- 八 生涯にわたってスポーツに親しみ、楽しめる環境の充実
- 九 子どもたちの健やかな心と体を育む学校給食の充実

芸術・文化活動の振興と文化財や歴史的資源の保存・活用・継承

心の豊かさやゆとりを実感できる芸術・文化活動の振興を図るため、優れた芸術・文化に触れ合う機会の拡充、古くから守られてきた地域の文化財・伝統芸能・伝統行事・祭り等の歴史資源や文化について、広く市民に周知を図ります。さらに、保存、有効な活用、継承に努めます。

- 文化センター、市民ホール、ふるさと郷土館等での芸術・文化活動の発表の場の拡充や市民の芸術・文化活動を支援します。
- 書籍「未来をひらく 光市の歴史文化」や文化財カルテ等を活用し、歴史文化遺産の保存・継承、活用に努めるとともに、現地学習等を支援します。
- 「史跡石城山神籠石保存管理計画」に基づき「石城山神籠石」の保存・管理に努めます。
- 地域の伝統芸能や祭りの保存・継承のため、地域との連携や後継者育成の機会の実現等について支援を図ります。
- 「伊藤公学習帳」を活用しながら郷土の偉人である伊藤公について楽しく学べる「こども歴史講座」を開催します。

子どもたちの健やかな心と体を育む学校給食の充実

子どもたちの心身の健全な発達に寄与するため、安全・安心で栄養バランス・多様性に配慮した学校給食を提供するとともに、学校給食を通して、食育の推進に努めます。

- 衛生管理の徹底を図り事故防止に努め、安全・安心な学校給食を提供します。
- 安全・安心を大前提に確実なアレルギー対応食の提供とともに、児童生徒の実態に勘案しつつアレルギー対応食について一層の研究に努めます。
- 栄養バランスがとれ、美味しいと感じられる「食事のモデル」となる給食に加え、行事食や世界の料理など多様性に配慮した給食の提供に努めます。
- 地産地消の拡大を図るとともに、地域の産物の理解、感謝の気持ちを育みます。
- 食育だよりの発行や栄養教諭・栄養士による学校巡回訪問指導を実施し、学校と連携して子どもたちの望ましい食習慣の形成など食育指導を推進します。

生涯にわたってスポーツに親しみ、楽しめる環境の充実

スポーツを通して心身の健康の向上を図るとともに、青少年の健全育成や地域コミュニティとの交流、活性化など市民一人ひとりが元気で心豊かな生涯スポーツ社会の推進に向けた環境の充実に努めます。

- 市民一人ひとりが、それぞれのライフステージでスポーツに親しみ、楽しめるよう、体力や適性に応じたスポーツやレクリエーション活動の普及・推進に努めます。
- 2019ビーチラン Hikari、市民体育大会、光市小学生スポーツ交流大会、光市駅伝競走大会、梅まつりコバルトウォークなど各種スポーツイベントを開催します。
- 光市体育協会や関係団体の協力のもと、競技スポーツのレベルの向上や普及・拡大を図ります。
- 市立小中学校の体育施設開放事業の推進やスポーツ館などの体育施設の活用と充実に努めます。

教育開発研究所における調査研究の充実・深化

「夢と希望にあふれ未来に輝く『光っ子』の育成」を図るため、光市の教育課題の解明、教職員の資質向上を図ります。

本年度は、研究員 49名（教職員33名、市民10名、行政6名）が「考え、議論する質の高い道徳の授業と評価の在り方」「光市の特徴ある教育資源を生かした光市民学の教材を活用した授業の進め方」「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善とプログラミング教育の進め方」の3つの研究テーマを掲げ、調査研究を進めております。

多くの方々の意見を参考にさせていただきたいと思っておりますので、お気付きがありましたらお寄せください。

光市教育開発研究所HP
ご意見をお寄せください

http://kenkyu.hikari-net.ed.jp/
E-mail: kenkyu@edu.city.hikari.lg.jp

光市のめざす教育

光市では、心から「幸せ」や「満足」を実感してあらゆるところに人々の笑顔があふれる「ゆたかな社会」の実現を目指しています。その実現には、人づくりが重要であり、人づくりを担う教育の働きは極めて大切です。

教育は、子どもたちの多様な個性・能力を開花させ人生を豊かにするとともに、将来にわたってより良い社会づくりを実現する人材を育てていく使命があります。

そのため、学校、家庭、地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、相互の連携・協働に努めることが大切になります。

学校間・校種間、家庭、地域の連携・協働のもと、最適な教育環境を整備・充実し、「夢と希望にあふれ 未来へ輝く『光つ子』の育成」を図りたいと考えています。

また、市民の皆さんが、生涯を通じて学び続け、活躍できる教育環境の充実に努めます。

学校・家庭・地域の連携を軸とした社会教育の推進

社会を形成する自立した個人を育成するとともに、人と人の絆を強くし、課題の解決を図るため、互いの持つ力を出し合い、協力し、絆を築くことにより学校・家庭・地域の連携を深め、地域全体で家庭の教育力の向上や青少年の健全育成を図ります。

● 社会教育関係団体の活動の充実、発展のために、情報提供に努めるとともに、少年少女チャレンジセミナーや少年少女ワールドセミナーの開催により、多様な体験の場を提供します。

● 伊藤公カレッジ英語スピーチコンテストを実施し、表現力やコミュニケーション能力の向上を図ります。（11月9日開催予定）

● 中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブを実施し、他校生徒との親睦、友情、地域社会との関わりが深まるように努めます。

● 子どもが不登校になった経験のある保護者と不登校や不登校傾向のある子どもを持つ保護者の交流の場として、ほっとカフェを市民団体と協働で実施します。

● クリーン光大作戦への青少年の参加促進を図ります。

市民の身近にある学びと憩いの拠点を目指した図書館機能の充実

4つの「目指す図書館像」に基づき、市民の関心と楽しみに応える多様な資料を集するとともに利用しやすく、親しみやすい図書館づくりに努めます。

● 市民参画による「市民図書館」

● ボランティアと連携・協働し図書館まつりなどの多様な協働事業を開催します。

● 市民の課題や疑問に答える「コンシェルジュ図書館」

● 図書資料やレファレンスサービス（調査・相談）の充実を図るとともに、各種イベントや館内展示等様々な情報発信を行います。

● 「子どもの読書活動支援図書館」

● 親子と子に本の楽しさを伝え、読書を通して親子のふれあいを深め、子どもの健全な成長を図ることを目的として、乳児に絵本をお届けする「ブックスタート事業」を実施します。

● また「子どもの読書活動推進講演会」、「本とつながる体験講座」や「チャレンジ！図書館員」などを開催し、子どもの自主的な読書活動の推進に努めます。

● 自然豊かで親しみのある「スローライフ図書館」

● 来館者が快適にゆったりと利用できるよう、館内レイアウトの工夫や図書館周辺の花壇等の整備に努めます。

人権尊重の意識を高める人権教育の積極的な推進

市民の人権尊重の意識を高めるため、家庭、地域、職場、学校などあらゆる場を通じて、人権尊重に対する正しい知識や理解を深めるための人権教育を推進します。

● 児童生徒の心身の成長の過程に即し、学校の教育活動を通して人権尊重の意識を高め、一人ひとりを大切にすることを組織的・計画的に推進します。

● 学習の場そのものが児童生徒にとって、安心して、楽しく学ぶことのできる環境となるよう、互いを尊重した人間関係や人権が尊重された学習環境の整備に努めます。

● 教職員の言動が児童生徒の心身の成長や人格形成に大きく影響することを自覚し、人権尊重の態度や児童生徒の信頼関係を基盤にした指導の充実に努めます。

● 地域社会における人権尊重の意識と自主的な取組の高まりを目指し、職場を含めた地域社会における学習機会の充実に努めます。

安全・安心かつ学習に集中できる教育環境の整備・充実

児童生徒が日々安全・安心かつ快適な学校生活が送れるよう、学校施設の整備を計画的に実施していくとともに、学習に集中できる質の高い教育環境づくりに努めていきます。

● 小・中学校のトイレ改修工事、屋上防水工事等を引き続き実施します。

● 小・中学校の全ての普通教室に空調設備を整備します。

● 児童生徒等が使用する学習者用コンピュータを更新します。

● 小・中学校の管理備品等（机、椅子、カーテン、インフルエンザ対策用品、校内放送設備等）を購入・更新し、児童生徒が安心して学習に集中できる環境を整備します。

● 小・中学校教育振興備品（楽器、体育教材、教育情報機器、学校図書、理科教育備品等）の整備を行い、充実した学習及び質の高い授業が実践できる教育環境の充実に努めます。

● 夏休みの約3週間、国際社会に貢献できる人材の育成を図るため、中学生12名程度をカナダに派遣します。

連携と協働で育む学校教育の推進

小中一貫教育に向けて連携・協働を基盤とした学校づくりを図りながら、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育む学校教育を推進します。

● 担任と学力向上推進リーダー等との協働、小中連携・小小連携の強化等チーム光による授業づくり「ラーニング光」を推進し、児童生徒一人ひとりが「わかる授業」を目指します。

● 学習指導要領の方向性を踏まえ、求められる資質・能力「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」を育みます。

● 「イングリッシュプラン光」により小学校低学年から英語教育を導入し、小・中学校9年間のつながりのある英語教育を展開します。

● 道徳教育や人権教育、キャリア教育の推進及び進路指導等の充実を図り、豊かな心を育みます。

● 児童生徒の自己存在感を高め、共感的人間関係を育み、自己決定の場を設けることで、自己指導能力を育成します。

● いじめ問題、不登校児童生徒への対応・支援を、家庭や専門家と連携してきめ細かく行います。

● 体育的・教育活動の推進、健康教育、食育、安全教育及び防災教育の充実を図り、健やかな体を育みます。

● 一人ひとりを大切に特別支援教育を実現するために、インクルーシブ教育システムを構築し、相談体制の整備を図り、福祉・保健・医療等とのつながりを密にして、支援の充実を目指します。

● 中学校区におけるコミュニティ・スクールを基盤として、学校・家庭・地域が「めざす子ども像」を共有し、それぞれが教育の当事者として、子どもの豊かな『学び』と『育ち』に積極的にかかわります。

祝第17回みつゝ敬老のつどい



教育フォーラムin光

光市内の各学校の教育活動の一端を公開し、また、市内の高等学校の教育活動を参観し、これからの教育の在り方について市民の方と一緒に考えます。

（8月21日開催予定）

- 小・中学校学習発表
- 海外派遣体験発表
- 高等学校の演劇発表
- 児童生徒の学習活動の成果展示

